

特別支援学級第3学年 算数科学習指導案

1 単元名

あまりのあるわり算の名人になろう

2 単元の目標

あまりのあるわり算について、あまりの意味やその計算の仕方を理解し、わる数と余りの大きさの関係をとらえ、生活や学習に活用しようとする態度を養う。

3 本時の学習

(1) 目標

等分除であまりのあるわり算の意味を理解し、計算や適用題に取り組む。

(2) プログラミングを取り入れる効果

計算の手順をチャート図で各自作成する活動を通して、計算手順の定着をはかる。手順に迷ったときは自作のチャート図をもとに解を導くことができる。

(3) 展開

学習活動	・指導上の留意点 (◇評価)
1 本時のめあてや学習課題を確認する。	・カードに一つ一つ手順を書き込み、自分専用のチャート図を作成することを伝える。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 余りのあるわり算の計算手順書をつくろう。 </div>	
2 余りのあるわり算について既習事項を復習し、各自、チャート図を作成する。	・手順の文言が浮かばない児童には教科書やノートを見返させ、手順書に使用できる文言を探すよう助言する。 ・出来上がったチャート図をペア→班と共有し、必要な場合は修正加筆を行う。
3 できあがったチャート図を用いて、計算問題を解く。	・チャート図の通り計算して誤答した場合は、チャート図を修正するよう伝える。 ◇余りのあるわり算の計算ができる(ノート) ◇チャート図を見て導いた解が正しいかどうか判断している。(観察)
4 本時のまとめ	

4 本時の評価

「十分満足できる」と判断される状況	余りのあるわり算の計算ができ、チャート図を用いて手順がや解が正しいかどうかを判断している。
「おおむね満足できる」状況を実現するための手立て	チャート図を用いて、余りのわり算の計算ができる。